

第3学年 理科

教科目標

- ① 物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石及び電気をはたらかせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養います。
- ② 身近に見られる動物や植物、日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長やきまりや体のつくり、生物と環境のかかわり、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を養います。

学習計画

月	単元・題材名	時数	学 習 活 動
4	○ 生き物をさがそう	6	・ 校庭や公園などで生き物を探す。
5	○ 植物を育てよう(1)	8	・ 種の様子の違いや種のまき方や世話の仕方をまとめる。
6	○ チョウをそだてよう	8	・ 植物の育つ様子や植物のつくりの観察をする。 ・ モンチョウの様子を継続的に観察し、成長過程を調べる。
7	○ 風やゴムで動かそう	8	・ トンボ、バッタ、カブトムシなどチョウ以外の昆虫の育ちを調べる。 ・ 風やゴムを利用して動く車を作り、動く様子を比べる。
9	○ 植物を育てよう(2)	4	・ 育てている植物を観察し、植物の成長のきまりをつかみまとめる。
9	○ 虫を調べよう	8	・ 昆虫のつくりと育ちを観察し、昆虫についてまとめる。
10	○ 光とかがみ	8	・ 光の筋道を作って、光の進み方を調べる。
11	○ かげと太陽	10	・ 鏡のはね返した光の明るさ・あたたかさを調べる。 ・ 虫めがねで光を集め、明るさ、あたたかさを調べる。 ・ 日なたと日陰の地面の様子を調べる。 ・ かげの向きとその時の太陽の位置を調べ、まとめる。
12	○ ものと重さ	6	・ ものを手に持ったり、簡易てんびんを使ったりして、ものの重さ比べをする。
1	○ 電気の通り道	10	・ 豆電球にあかりがつくつなぎ方とつかないつなぎ方を考える。 ・ 電気を通す物と通さないものについて確かめる。
2	○ じしゃく	8	・ 磁石がつく物を身の回りの物で調べ、磁石の働きについて理解する。
3	○ 作って遊ぼう	6	・ 電気や磁石の性質や働きを利用したおもちゃをつくる。
授 業 時 数 の 合 計		90時間	

理科の評価

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
自然事象への関心・意欲・態度	自然の事象・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとしているかどうかという観点から見ます。	・ 学習態度 ・ 発表、発表内容
科学的な思考・表現	自然の事象・現象を比較しながら問題を見いだし、差異点や共通点について考察し表現して、問題を解決しようとしているかどうかという観点から見ます。	・ 観察の様子 ・ 観察記録
観察・実験の技能	簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録しているかどうかという観点から見ます。	・ ノート ・ テスト、プリント
自然事象についての知識・理解	物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石の性質や働き及び電気を働かせたときの現象や、生物の成長のきまりや体のつくり、生き物と環境のかかわり、太陽と地面の様子などについて実感を伴って理解しているかどうかという観点から見ます。	などから総合的に評価します。